

「参画と協働関連施策の5カ年の報告」の作成について

1. 趣旨

「地域づくり活動支援指針」「県行政参画・協働推進計画」の期間満了に伴い、現行の支援指針・推進計画に基づき平成18年度から22年度までに実施した参画協働関連施策の効果を検証し、5カ年の取り組みについての報告を作成する。

「地域づくり活動支援指針」「県行政参画・協働推進計画」

1. 目的・役割等(2) 期間

総合的・一体的な県行政を推進するため、期間については、県政推進の基本方針である「長期ビジョン推進方策(第2期)」とあわせ、平成18(2006)年度～平成22(2010)年度の5年とします。

ただし、年次報告を通じた毎年のフォローアップの状況を踏まえて、必要に応じて、期間途中の見直しを行います。

また、平成22年度には、参画と協働関連施策の効果の検証を行い、その結果に基づいて必要な措置を講じます。

2. スケジュール

時 期	内 容
5月～	県民意識・実態調査 市町意見の聴取 職員意識・実態調査 施策の推進状況
10月	「5カ年の報告」とりまとめ案策定
12月	「5カ年の報告」最終案策定 支援指針・推進計画の見直し素案策定
3月	支援指針・推進計画の公表

3. 調査等の内容

(1) 県民意識・実態調査

一般の県民対象

県民主体の「参画と協働」の広がり(仮称)をテーマに県民意識調査を実施する。

- ・調査対象：県内に居住する満20歳以上の男女5,000人
- ・調査時期：平成22年8月
- ・調査項目 地域活動の参加意識
県民と行政との役割分担についての意識
県政への参加意識 等

地域活動を実施している県民対象

地域活動を実施している県民を対象とした調査を実施する。

- ・調査対象：地域づくり活動応援(パワーアップ)事業提案団体
県民交流広場実施団体
こころ豊かな美しい地域推進会議構成団体
こころ豊かな人づくり 500 人委員会委員、OB 会会員
その他
- ・調査時期：平成 22 年 6 ～ 9 月
- ・調査内容：地域活動を取りまく状況
行政の支援策の活用状況と改善策
他の団体との連携状況
県職員に望むこと 等

ボランティア活動団体対象

平成 21 年度に実施した「第 7 回県民ボランティア活動実態調査」に基づき、県内でボランティア活動を行っている団体・グループの実態、課題、要望事項等を検討する。

- ・調査対象：県内のボランティア活動団体から無作為抽出した 5,000 団体
- ・調査時期：平成 21 年 11 月
- ・調査内容：団体の状況（活動内容、活動者、財政状況等）
他団体や行政との協働
今後の取り組み 等

(2) 市町意見の聴取

参画と協働施策の推進状況

県内市町における住民の参画と協働の状況と課題について意見を聴取する。

- ・調査時期：平成 22 年 5 月
- ・調査内容：条例や意見公募制度等の導入状況
県の参画協働関連施策への意見
県と市町の連携についての意見 等

ボランティア活動施策の推進状況

県内市町におけるボランティア活動施策の状況について調査する。

- ・調査時期：平成 22 年 5 月
- ・調査内容：市町における推進体制
ボランティア活動にかかる支援施策
地域におけるネットワークの形成
市民ニーズの把握と情報発信 等

(3) 職員意識・実態調査

県職員の参画と協働にかかる取り組みの現状と課題について調査を実施する。

- ・ 調査時期：平成 22 年 8 月
- ・ 調査内容：県施策における参画と協働の手法の導入状況と課題
県として講ずべき支援策
地域での活動実態 等

(4) 施策の推進状況

参画協働関連施策の実施状況

現行支援指針・推進計画に基づく施策の実施状況をとりとめる。

各施策における参画協働手法の導入状況

「元気で安全安心な兵庫」の実現に向けた重点分野のとりまとめである県政推進プログラム 100 について、盛り込まれた施策・事業における参画協働手法の活用状況を分析する。

個別施策の状況

現行支援指針・推進計画の期間中において実施された主な事業について、実施状況と課題を分析する。

4.5 力年報告の構成

項目	主な内容
1. はじめに	(1) 報告作成の目的 (2) 条例制定からの経緯 (3) 報告作成方法
2. 調査等の結果	(1) 県民意識と活動実態 一般県民、地域活動を実施している県民、県内ボランティア活動団体への調査に基づき、課題を抽出する。 < 県民による地域づくり活動の事例を記載 > (2) 市町の取り組み状況 市町における施策の実施状況や意見を踏まえ、県と市町の連携等にかかる課題を抽出する。 < 県と市町が連携した施策事例を記載 > (3) 施策の推進状況 参画協働関連施策の実施状況 支援指針・推進計画の6つの展開方向ごとに、施策の推進状況と課題を抽出する。 < 施策例とその成果及び要因を記載 > <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p style="text-align: center;">展開方向〔指 針〕新たな活動を生み・育む 活動を高め、支える 活動をつなぎ、広げる 〔推進計画〕県民と情報を共有する 県民と知恵を出し合う 県民と力を合わせる</p> </div> 各施策における参画協働手法の導入状況 県政推進プログラム100に盛り込まれた施策・事業における参画協働手法の導入状況について傾向を分析し、検証する。 < 重点施策の概要と参画と協働の手法について記載 > 主な施策の実施状況と最近の動き 現行支援指針・推進計画の期間中において本格実施された事業や状況の変化に対応した動きについて検証する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民交流広場事業 ・ 県内企業等による社会貢献活動の取り組み状況 ・ 災害ボランティア活動への支援 (4) 職員の意識と実態 参画と協働に基づく県政の推進状況や課題について、職員の認識状況を分析する。
3. 課題	(1) 明らかになった課題 (2) とりまく状況の変化
4. 対応方向	(1) 基本方針 (2) 支援指針・推進計画の見直し